

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成24年7月5日 (2012.7.5)

【公開番号】特開2010-275972(P2010-275972A)

【公開日】平成22年12月9日 (2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2009-131261(P2009-131261)

【国際特許分類】

F 0 4 D 1/14 (2006.01)

F 0 4 D 13/06 (2006.01)

F 0 4 D 29/08 (2006.01)

【F I】

F 0 4 D 1/14

F 0 4 D 13/06 Z

F 0 4 D 29/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月18日 (2012.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

回転羽根を内蔵するポンプハウジングと、該ポンプハウジングの上方に位置し、前記回転羽根を回転駆動するモータとを備えた排水ポンプであって、

前記モータは、ステータや回路基板等を絶縁樹脂にて封止してなるモータ外殻と、該モータ外殻の内側に配設されるロータと、前記回転羽根と連結される駆動軸と、前記モータ外殻の上面及び下面に配設されるとともに前記駆動軸を支持する金属製の軸受部とを備えるモールドモータであり、その上面側の前記軸受部を被う防水カバーを該モールドモータに被設したことを特徴とする排水ポンプ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記目的を達成するため、本発明は、回転羽根を内蔵するポンプハウジングと、該ポンプハウジングの上方に位置し、前記回転羽根を回転駆動するモータとを備えた排水ポンプであって、前記モータは、ステータや回路基板等を絶縁樹脂にて封止してなるモータ外殻と、該モータ外殻の内側に配設されるロータと、前記回転羽根と連結される駆動軸と、前記モータ外殻の上面及び下面に配設されるとともに前記駆動軸を支持する金属製の軸受部とを備えるモールドモータであり、その上面側の前記軸受部を被う防水カバーを該モールドモータに被設したことを特徴とする。